ベッド上の上下移動マニュアル

～ヒップアップ可能な患者の上方移動と介助の必要な患者の上方移動マニュアル

2019.12

岡山医療生協 NCT（ノーリフトケアチーム）作成

1.　目的

1）ベッド上での上方移動時のスタッフの腰痛予防対策として実施

2）患者に対して、スタッフ間で統一した動作方法が提供でき安心して上方移動が行える

2.　対象者

1）全患者

3.　導入条件

1）ヒップアップ可能であれば上半身（枕～腰のあたり）までのスライディングシート

2）膝立て不可能であれば全身スライディングシート

3）ベッドの高さが調整可能なもの

4.　手順①　ヒップアップ可能な患者の上方移動

1）ベッドの高さは足の付け根と同じ高さに設定する（図 1）

（図 1）

2）患者に膝を立ててもらいヒップアップできるかを確認する。（図 2）

（図 2）

3）ヒップアップできたら寝返りをして、上半身（枕～腰のあたり）までスライディングシートをいれる。（図 3）

（図 3）

4）再び膝を立ててもらい足首を固定したら、ゆっくりと頭側へあがってもらう。
注：このときゆっくりあがってもらわないと頭をベッド柵で打ってしまうので注意。
（図 4）

（図 4）

5）スライディングシートを腰のあたりまでずらし引き抜く。（図 5）

（図 5）

5．手順②　**膝立てできない患者の上方移動**

1）ベッドの高さは足の付け根と同じ高さに設定する（図 1）

（図 1）

2）寝返りをして、上半身（枕～腰のあたり）までスライディングシートをいれる。（図 2）

（図 2）

3）殿部と首・肩の下に手を入れ込んで、自分の体を近づける。上方へ頭の側をむきゆっくりと押す。注：このときゆっくりあがってもらわないと頭をベッド柵で打ってしまうので注意。（図 3）

（図 3）

5）スライディングシートを腰のあたりまでずらし引き抜く。（図 4）

（図 4）